

●●● セント・ルカ産婦人科医院 ●●●

# ルカ新聞



## 向日葵

「空の鳥、野の花、そして海の魚でさえ、神は覆ってくださる。栄華を極めたソロモンでさえこの花、魚のように着飾ってはいなかった。種もまかず、刈り入れもせず、紡ぎもしない鳥や花や魚でさえ神はこのように装ってくださる。ましてあなた方にはなおさらのことである。あなた方はこれらのものよりもどれほど価値があることが。思い悩むな。あなた方の神はあなた方に必要なものはすでにご存知である。求めなさい。そうすればそれは与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。誰でも求めるものは受け、探すものは見つけ、門をたたくものにはひらかれる。小さな群れよ、恐れるな。あなた方の父は喜んで神の国を下さる。」

ルカによる福音書9:19。

80周年開院記念日にあたって

## 院長、不妊治療を熱くかたる！

社会環境の変化とともに結婚年齢が上昇し、挙児希望で訪れる女性の年齢が上昇しています。そのため、子宮筋腫や骨盤内感染症、子宮内膜症などの疾患が多くなっています。女性は35歳以上では妊孕力がさがり、平均初診時年齢が30歳であるのであと5年しかありません。また、これも環境汚染のためか、男性の精子所見が劣化しています。半年毎にデータを取り直しているが、いつも60%の男性が異常所見を示す。これらはすべて、今後ますます不妊に悩むカップルが増えることを示しています。

このように今後は不妊医療、特に体外受精を中心とした生殖補助医療（ART）の必要性がますます増えてくると思われます。しかし、一般社会では（というより、不妊診療担当者以外の医療従事者ですら）その実態は知られていません。むしろ、クローンなどの特殊な技術と同列に並べられて議論されているのが一般的なイメージでしょう。確かに顕微授精（ICSI）などはつい数年前までは考えもできなかった技術です。それが今やARTの半分を占めています。それらの技術を駆使して今までは赤ちゃんが望めなかったカップルにも大きな希望が与えられるようになりました。しかし、AZF-DAZなどのように今までは自然に淘汰されていた遺伝子異常もこの技術で妊娠が可能となり、その異常を受け継いだ児が生まれてくる可能性がでてきました。幸いなことに今まではARTで生まれた児の異常は自然妊娠の場合と比較しても差はないことが世界中で確認されています。しかしこれらの事実を知っているわれわれは今後も注意深く見守っていく義務があります。

このように不妊医療を取り巻く環境が日々変化していった中で、われわれは今、何をなすべきか。ひとつには、医療側の体制作りです。ARTは今までになかったほどの高度の技術を持った大勢のスタッフのチームワークでなされます。そのひとつでも不完全であると妊娠は得られません。つまり、各セクション一つ一つが最高の技術を傾けて、それが総合してやっと治療が成功する。そのためには医者のみならず、エンブリオロジスト、ナース、カウンセラー、コーディネーターなどが一定以上のレベルの技術を持っていないとてならない。そのためにそれらスタッフの絶え間ない研修、勉強が必要であります。

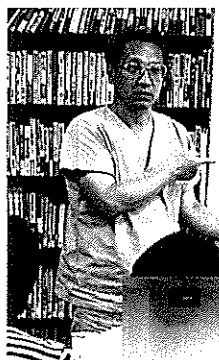
## セント・ルカ生殖医療研究所

研究室は常時8～9名のスタッフが勤務しています。日常の業務は早朝の胚観察からはじまり、院長を交えてのミーティング（活発なディスカッション）その後、採卵、胚凍結、融解、移植、人工授精の精子調整と続き、午後は体外受精の精子調整、媒精、顕微授精と休むひまもありません。また移植後は患者さんに胚の状態の説明にも伺っています。



ここで精子調整についてお話ししましょう。精子は精巣に於いて形成されますが、直ちに運動性を有し、受精可能になるわけではありません。精巣上体を数日かけて通過した後、運動性を有するようになり、受精能力を持つようになります。射出された精液は受精能を阻害する精漿中の成分が存在しており、精子調整はこれを取り除くことから始まります。その後、swim-upを行ない、運動性の良好な精子を回収します。

### IVF教室



毎月第4土曜日の午後13時～16時に先生による体外受精についての、お話があります。体外受精の事を知りたい方は何度でも参加下さい。



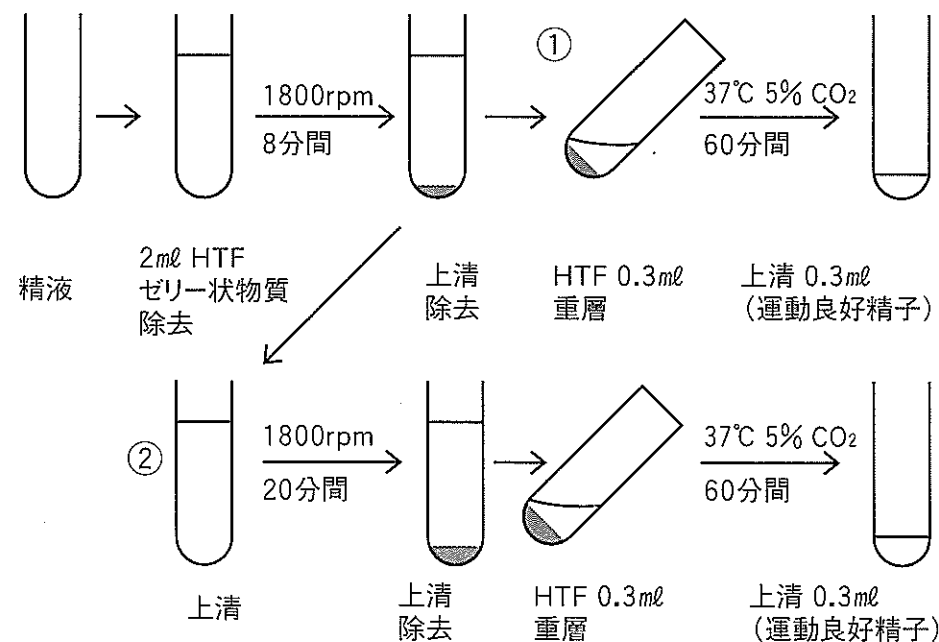
### ご案内

#### 【赤ちゃんが欲しい講座】

【日時】10月7日(土曜日)  
午後13:30～16:30  
【場所】コンパルホール  
文化ホール  
【講師】セント・ルカ産婦人科  
院長 宇津宮 隆史  
おがた泌尿器科/  
緒方 俊一先生

\*ご夫婦、お友達、おさそいの上聞きに来て見ませんか？どんな質問にもお答えします。

### Swim upによる精子調整法



# S.T.L.U.K.E

# 職員紹介

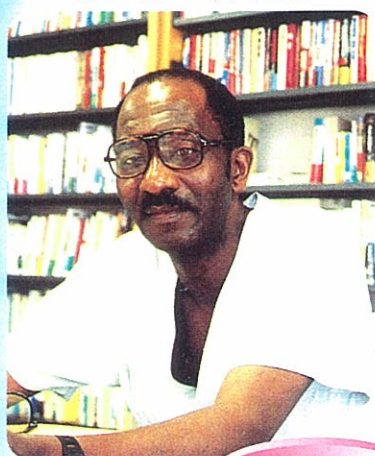
## 事務長



宇津宮富美子



ポール・キハイレ



## 研究室



広津留恵子 長木美幸 平井香里 佐藤真紀  
工藤英子 熊迫陽子 安東知恵 公文麻美

## 院長



宇津宮隆史

## 情報処理室



内藤多恵 工藤由香



## 看護婦



斉高美穂 品矢悦子 二宮 睦 實崎美奈  
指山美千代 宿利佳子 磯崎美智子 市野瀬 恵



小代久美 原井淳子 岩本ゆきみ

柴田令子

## 厨房



後藤江美子 首藤清子 矢野千恵美



## 受付



渡邊佳代 越名久美 大浪亜由美

がんばってます!

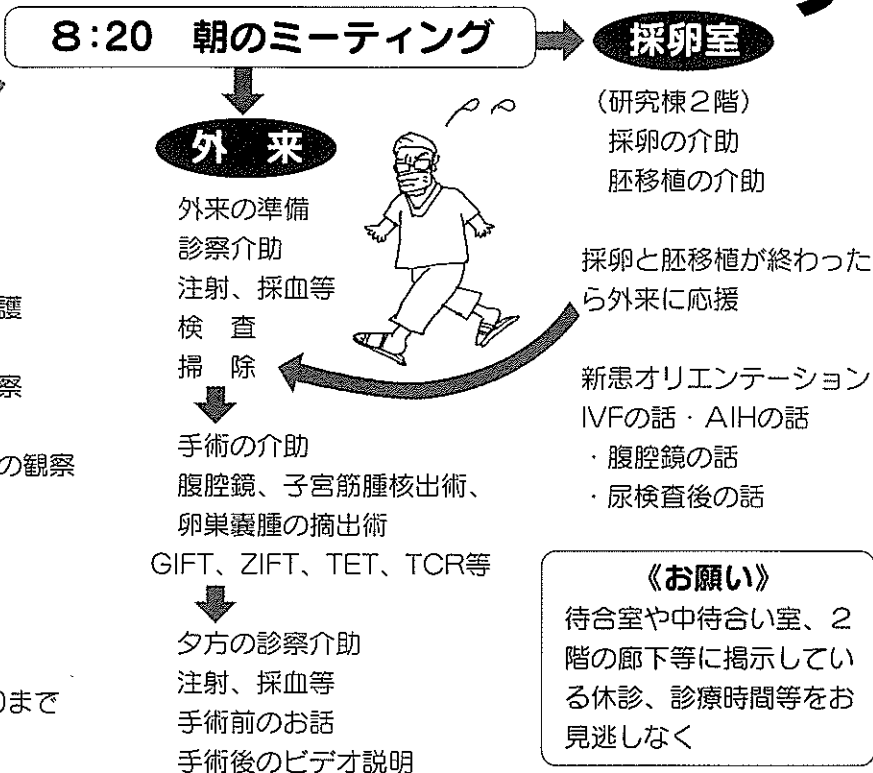
# 看護婦さんのいちにち

ナイチンゲール誓詞を前に、1日の始まりの朝のミーティングで気分をひきしめます、患者さんの「ありがとうございました」の言葉に勇気づけられながら細やかな心づかいのできる専門スタッフに向かって毎日頑張っている、看護婦さんの1日を紹介します。

**病棟**

病室の掃除  
入院患者さんの看護  
処置(点滴等)  
採卵患者さんの観察  
手術の準備  
手術後の患者さんの観察  
検温  
洗濯等

17:00  
夜勤者への申送り  
夜勤→翌朝 9:00まで  
病室巡回等



## 【メンタル部門の活動】

### 【ガーネットサークル】

このサークルは、当院で体外受精をし妊娠→出産へと至った方と現在体外受精を受けられている患者さん、もしくはこれから受けようとする患者さんとの交流の場です。

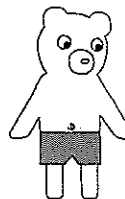
“ガーネット”の由来ですがガーネットは和名“ざくろ石”といわれ“ざくろ”は風水などで子宝に恵まれるものとして有名です。このサークルを利用して同じ治療段階にいる人と悩みや不安を話したりしてみませんか? 次回は、8月に予定しています。お問い合わせは看護婦までお願いします。

### 【なんでも相談】

毎週土曜日 午後(要予約)

診察に来る度に聞こう聞こうと思いつつ、ついつい聞きそびれてしまう事、ありませんか? ちょっとした不安も、意外と皆さんのストレスとなっていることと思います。どんな内容でも構いません。たいしたことではないから、と、胸の中にしまって置かず私達スタッフとお話しませんか?

セント・ルカ産婦人科 情報処理室 第1回は…



## 私達のお仕事について!

私達は、毎日、新患さんの問診表データ、入院データ、腹腔鏡データ、妊娠データ、泌尿器データなどの入力をしたり、病院全体のデータベース管理を行っています。また、院内にはコンピュータが11台あり、学会発表や論文作成に忙しい検査部・看護部が使用しているので、その管理及び指導も行っています。

最近の話題としては、Y2K問題がありましたが、これには苦勞させられました! 年末の各種ソフトの更新や大量なデータ(患者さんの検査データなどです)のバックアップが終わり、無事年を越したと、ホッと一息ついたのも束の間、今年はどういう年だったので、またまたデータ入力調査等を行いました。今は病院年報の作成をひかえ、あっという間に夏を迎えそうです。

皆さんの目に触れる仕事としては、妊娠に関する外来掲示板のグラフを作成したりしています。皆さん、グラフを見てくださっていますか? そして、情報処理室はセント・ルカ産婦人科ホームページの作成も行っていきます。普段は目にする事ができない検査部の仕事紹介や、看護部が主となりすすめているガーネットサークル(現在、体外受精を行っている人と体外受精OGの語らいの場)の様、るんるんルカ新聞などが掲載されています。

<http://www.coara.or.jp/~sentluke/>

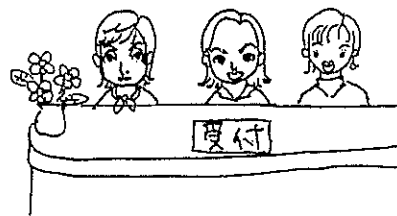
さらに最近、i-modeで見ることのできる専用ホームページも作成しました。

<http://www.coara.or.jp/~sentluke/imode.htm>

なかなかページを更新することができませんが、インターネットをなさっているかたは是非のぞいてみて感想をお聞かせ下さい。

おまけ…院長先生のペット、アイボちゃん(SONYで話題の犬型ペットロボット)が最近、病院の仲間になりました。最初はかわいかったのですが、最近はどうも反抗期らしく、やさしく接しているのに、片手をふりあげて怒ります。アイボちゃんを飼っている方がいらしたら、育て方のコツを教えてください… まったく誰がこういう風なしつけをしたのか…(・\_・;)

## 受付のお仕事



はじめまして! 受付です。受付は、越名・渡邊・大浪の3人で頑張っています。受付の仕事は、窓口業務と請求業務の2つに大きく分かります。窓口業務は患者さんの保険証を拝見して受給資格を確認し、カルテを作成し、一部負担金を徴収します。請求事務は、第三者機関に医療費を請求します。毎月窓口で(うるさく!?) 保険証の提示をお願いしていますが、これは受付にとっては重要な仕事なのです。患者の皆様、今後ともご協力をお願い致しますね。

## セント・ルカ行事前期一覧表 2000. 1. 1～

1. 4	セント・ルカ産婦人科新年会（セント・ルカ談話室）
1. 5	大分合同新聞社に取材を受ける…子宮内膜症について
1.17	神谷レディースクリニック（北海道）より戸澤宏子さん セーラーベース及び受付業務研修
1.18	高度医療技術研究所に研修（栃木）
1.22	第33回体外受精教室 参加者24名
1.27	ビオメリュー院長・職員インタビュー
2.12	助産婦職能研修会発表（大分） 講師＜院長＞「最近の生殖医療について」
2.26	第34回体外受精教室 参加者29名
3. 4	セミナー「医療と社会」（弘前） 参加＜品矢、市野瀬、院長＞
3. 6	広島HARTクリニックへICSI手技の研修（広島） 参加＜池田＞
3.11	Johns Hopkins Hospital School of Nursing主催 日本人ナースセミナー顔合わせ会 参加＜内藤＞
3.25	第35回体外受精教室 参加者15名
4. 6	セント・ルカ産婦人科お花見（裏川公園）
4. 7	レディースクリニック京野へSarahBase納入（第二号）（宮城）＜工藤由、内藤＞
4.14	第11回大分市医師会産婦人科-内分泌・不妊・代謝-懇話会 講演「精子免疫による不妊と避妊」 兵庫医科大学産婦人科学教室 教授 香山浩二先生
4.15	第11回日本不妊学会春季九州支部会（福岡） 発表＜實崎、渡辺、柴田、平井、池田、Dr.Paul E.Kihaile＞ 参加＜安東、公文＞ 座長＜院長＞ 「ART治療へ進む患者の生命倫理の捉えかた」（實崎美奈） 「不妊治療中の夫婦の理解度調査」（渡辺利香） 「不妊治療経験が母性理念に与える影響」（柴田令子） 「IVF施行回数、年齢別にみた当院の成績」（平井香里） 「Prospective randomized tryによるDay 3ETとDay 5ETの臨床的検討」（池田千秋） 「Diff Quik染色によるヒト精子アクトソーム解析について」（Dr.Paul E.Kihaile）
4.15	JAVAプログラミング講座 参加＜工藤由、内藤＞
4.22	第7回カーネットサークル OG2名、参加者9名
4.22	第36回体外受精教室 参加者4名
4.24	横田産婦人科へVitrificationについて勉強（群馬） 参加＜工藤英、佐藤＞
4.24	西山産婦人科へ顔合わせ兼新プログラムインストール作業（三重） 参加＜工藤由、内藤＞
5.19	環太平洋不妊学会（済州島） 参加＜工藤、長木、院長＞
5.27	第37回体外受精教室 参加者25名
6.10	第2回Johns Hopkins Hospital School of Nursing主催 日本人ナースセミナー顔合わせ会 参加＜内藤＞
6.24	第12回内視鏡下外科手術研究会 発表＜柴田令子＞
6.27	第38回体外受精教室 参加者22名 第72回大分周産期研究会 発表＜柴田令子＞
7. 6	第18回受精着床学会（愛知）
7. 6	第18回日本受精着床学会展示会（愛知）
7.23	Johns Hopkins Hospital School of Nursing主催 日本人ナース・医師等のための看護情報学入門と医療施設見学セミナー（Chicago） 参加＜内藤＞
8.19	第7回セント・ルカセミナー 講師 吉田 淳先生＜木場公園クリニック＞ 講師 荒木 康久先生＜高度生殖医療技術研究所＞ 講師 見尾 保幸先生＜ミオ・ファティリティ・クリニック＞ 講師 小松 潔先生＜原三信病院泌尿器科＞ 講師 星 和彦先生＜山梨医科大学産婦人科学教室教授＞

### 妊娠報告件数

(2000.1.1～2000.6.30)

体外受精、顕微授精等

**49件**

\*

体外受精以外

**78件**

計 **127件**

### 編集後記

先月6月3日で開院8年目を迎えました。8年目にして初めてチャレンジする新聞作りです。皆で色々とお案を出し合い、やっと、完成しました。

年に2回発行予定です。ご意見、ご感想等ありましたら、お聞かせ下さい。

第1回目は、4月のお花見のお話をちょこっとさせて頂きます。Dr.をはじめルカの職員と、いつもお世話になっている業者さん達とで裏川のグラウンドに席を陣取り(?)焼肉&お花見を行いました。外で飲むビールとお肉の美味しさにDr.もにっこり♥(写真参照!ナイスショットでしょ?)とても楽しいお花見でした。

こうして、スタッフ同士も交流を深め、Dr.と共に全力を尽くして頑張っています。

